

(9) 中国



中国地域では、景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。

- ・ 鉱工業生産は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している。
- ・ 個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している。
- ・ 雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さが増している。

(注) 下線を付した箇所は、前回からの変更のあった箇所を表す(_ は上方に変更、_ は下方に変更)

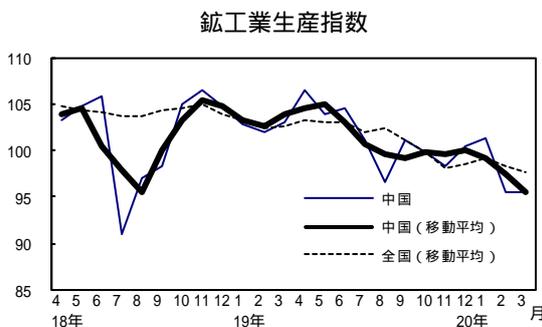
前回からの主要変更点

	前回(令和2年3月)	今回(令和2年5月)	
景況判断	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	
鉱工業生産	弱含んでおり、新型コロナウイルス感染症の影響もみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している	
個人消費	足もとでは、新型コロナウイルス感染症による影響があり、弱めの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している	
雇用情勢	改善	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さが増している	

1. 鉱工業生産の動向

鉱工業生産は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している。

1 - 3月期には、輸送機械は、普通乗用車等が増加した。汎用・生産用・業務用機械は、金型等が減少した。化学は、塩化ビニルモノマー等が減少した。電子部品・デバイスは、固定コンデンサ等が増加した。食料品・たばこは、清涼飲料水等が減少した。



域内主要業種の動向(季節調整値、前期(月)比)(%)

	付加価値 ウェイト	生産				
		10 - 12 月期	1 - 3 月期	1月	2月	3月
輸送機械	23.2	5.6	1.4	13.6	13.3	4.8
汎用・生産用・業務用機械	13.3	12.0	11.0	22.5	4.3	6.6
化学	12.2	0.9	4.9	4.0	5.2	0.5
電子部品・デバイス	8.8	6.1	2.8	0.9	1.5	2.2
食料品・たばこ	6.8	2.5	2.3	9.0	12.0	4.8
鉱工業	100.0	0.0	2.0	1.0	5.7	0.1

(備考) 1. 2015年=100、季節調整値。中国の最新月は速報値。
2. 全国及び中国の大線は中心3か月移動平均。
直近月は2か月平均。

(備考) 1. 地域における付加価値ウェイトの高い5業種。
2. 1 - 3月期、3月は速報値。

2. 個人消費の動向

個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している。

(1) 地域別消費総合指数 (RDEI (消費))

1月は前月比0.5%減、2月は同2.3%減、3月は同1.1%減となった。

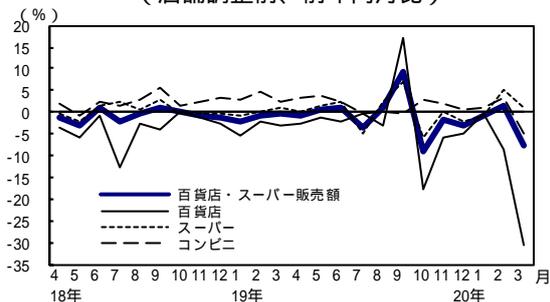
(2) 百貨店・スーパー販売額

百貨店は、1月は、冬物衣料品等が減少したことにより、前年を下回った。2月は、冬物衣料品や服飾雑貨、化粧品、美術品が減少したことにより、前年を下回った。3月は、飲食料品や化粧品、身の回り品が減少したことにより、前年を下回った。

スーパーは、1 - 3月期は、保存の利く冷凍食品や麺類、レトルト食品などの飲食料品が増加したことにより、前年を上回った。

4月は、休業や営業時間の短縮を実施した店舗がみられた。

百貨店・スーパー販売額等
(店舗調整前、前年同月比)



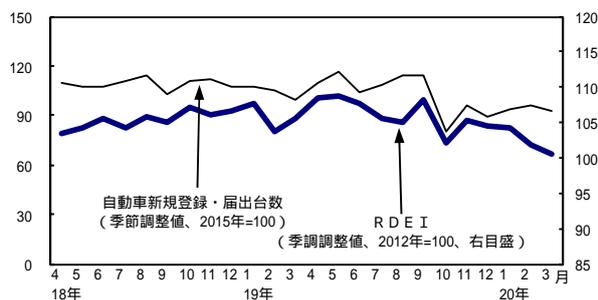
	2020年1-3月	2020年1月	2月	3月
RDEI (消費*1)	1.7	0.5	2.3	1.1
百貨店・スーパー(*2)	2.5	0.7	1.5	7.6
百貨店(*2)	13.5	0.4	8.5	30.6
スーパー(*2)	1.6	0.9	5.0	1.1
コンビニ(*2)	0.4	1.1	3.3	5.0
乗用車(*3)	9.2	12.8	9.2	6.8
(季節調整値)(*3)	6.4	5.9	2.2	3.9

(備考) 1. 季節調整済前期(月)比 (%)

2. 店舗調整前、前年同期(月)比 (%)

3. 乗用車は、新規登録・届出台数 (上段は前年同期(月)比(%))

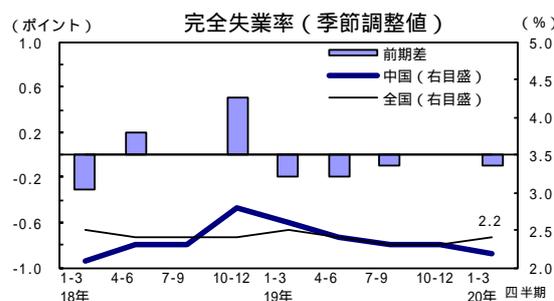
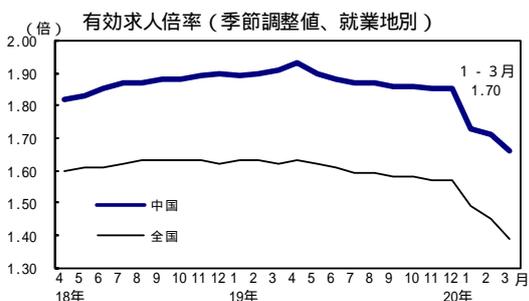
RDEI (消費) と自動車新規登録・届出台数の推移



3. 雇用情勢

雇用情勢は新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さが増している。

有効求人倍率は低下している。完全失業率は前期を下回っている。



(13) 景気ウォッチャー調査 (令和2年4月調査) 景気判断理由の概要

9. 中国

(良、 やや良、 不変、 やや悪、 ×悪)

			判断の理由
	分野	判断	
現状	家計 動向 関連	×	・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言で、人の動きが完全に止まってしまう、来客数がほぼ0人に近い状態になっている(一般レストラン)
			・新型コロナウイルスの影響でサービスの新規加入や追加を見合わせている客がいる(通信会社)
			・新型コロナウイルスの影響で行き先がなくなり開いている店に来ている(家電量販店) ・新型コロナウイルスの特需で売上が前年比110%と増加しているが、来客数は変わらない(スーパー)
	企業 動向 関連	×	・新型コロナウイルスの影響で経済活動が停止している(一般機械器具製造業) ・新型コロナウイルスの影響で生産量が減少している(食料品製造業)
			・宅配業界はインフラとして事業を継続している。緊急事態宣言後、ゴルフ場、空港、結婚式場等からの荷物が減少しているが、通販関係がかなり伸び、減少を補っている。また、在宅勤務等で客の不在率が低下しているため、生産性も向上している(輸送業)
雇用 関連	×	・求人の取下げが増加している(民間職業紹介機関) ・新型コロナウイルスの影響が懸念されるが、求人数が例年と比べ減少しているわけではない(学校[短期大学]) ・自動車メーカーやその系列会社、百貨店や小売、イベント会社等で売上が落ち込み、先行きが不透明となっている。こうした状況に伴い、今年度の新卒や中途採用の中止を早々と決定した企業もあり、今年度予定されていた就職サイトやそれに関係した制作物の契約中止、商品紹介パンフレットの製作中止などが始めている(求人情報誌製作会社)	
		その他の特徴 コメント	×：現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休園となっており、ゴールデンウィークに掛けての年間で一番入園者数が多い時期に集客できない状況が続いている(テーマパーク) ×：新型コロナウイルス感染症に対する不安から予約をキャンセルする客が出てきており、店側も予約を詰めないようにしているので、悪くなっている(美容室)
先行き	分野	判断	判断の理由
	家計 動向 関連	×	・ボーナス商戦時期を迎えるが、高額商品を購入する意欲が客にあるかどうか不明である。現在の惨状を考慮すると買い控えが顕著に出てくる(乗用車販売店) ・客はなるべく最小限の買物をしており、一旦下がったものが急に回復することはない(商店街)
			企業 動向 関連
	雇用 関連	×	
	その他の特徴 コメント		×：新型コロナウイルスの影響で繊維関係の工場が停止したり、職人が廃業したりする(衣料品専門店) ×：この状況に対する解決策がない限り旅行に関しては何も望めない(旅行代理店)

(D I) 現状・先行き判断D I (中国)の推移(季節調整値)

